

Kターン！

気仙沼に戻って働きませんか？

Kは“くさの実会”と“気仙沼”の頭文字です

政府が少子高齢化問題に対し、「一億総活躍社会」の実現に向けて「新・三本の矢」を放ちました。医療法人くさの実会では、その一本である「安心につながる社会保障」の取り組みの中にある「介護離職ゼロ」という目標に対し、二つ**0ゼロ**の達成に向けて重点的に取り組むこととしています。

1. 家族の介護、看護を理由とした離職や転職を0ゼロ



- 地元を離れ仕事に就いたが、家族の介護、看護のため離職や転職を選択しなければならなくなった場合、医療法人くさの実会では法人サービスで家族の介護や看護を支援いたします。また、法人の医療及び介護サービスで、資格や経験を生かし、離職や転職をせずにスキルを継続することができます。
- 家族と仕事の両立は、介護や看護を理由にすることだけではなく、子育てとの両立を実現することも含まれています。妊娠、出産、子育て等、法人内において切れ目なく支援いたします。

2. 医療、介護施設職員の離職や転職を0ゼロ



- 離職や転職の理由となる「人間関係」や「職場環境」について、法人理念『人の和』に基づいて、改善に向けて取り組み“働きやすい職場作り”を推進いたします。
- 患者、利用者へのサービスの在り方として、職員が生み出すアイデアからケアやサービス、組織や人材などに対して、新しい技術や考え方を取り入れて大きな改革を起こし、職員のモチベーションの向上と維持に努めます。